

2020年度

コミュニティ演習成果報告会

「コミュニティの記憶」から「記憶のコミュニティ」へ

2021年1月15日（金）

14:30～16:00

本日の報告内容

1. コミュニティ演習とは
2. 授業テーマについて
3. 写真の特定作業について
4. コミュニティの記憶
5. 記憶のコミュニティ

1.

コミュニティ演習とは

コミュニティ演習とは

- ▶ 成蹊大学の位置する武蔵野市や近隣自治体に関わる研究テーマを設定し、インタビューや質問紙調査などの手法を用いながら研究を進め、その成果や提言を地域に向け発信していく文学部現代社会学科のプロジェクト型授業。
- ▶ 武蔵野市と成蹊大学が結んでいる包括連携協定の下に実施
- ▶ 今回の授業テーマは「『コミュニティの記憶』から『記憶のコミュニティ』へ」

2.

授業テーマについて

「コミュニティの記憶」から 「記憶のコミュニティ」へ

- ▷ 出発点＝「街の記憶を記録へ」をテーマに実施した、2016年度のコミュニティ演習。
- ▷ 吉祥寺今昔写真館委員会の協力の下に、昔の吉祥寺の写真の撮影場所と時期を特定する作業＝写真のアーカイブ化を進めた。
- ▷ その際、写真と、写真が喚起する人の記憶を共有できるような仕組みの構築が課題として残った。

➡ 今回の授業では、この課題に取り組むため、「『コミュニティの記憶』から『記憶のコミュニティ』へ」というテーマを設定した。

授業の目標

- 1) コミュニティを撮影した昔の写真と、写真をめぐる記憶（**コミュニティの記憶**）を
- 2) そのコミュニティに関心をもつ多くの人と**共有する**ことを通して
- 3) 記憶を媒介としたコミュニティ（**記憶のコミュニティ**（渡邊 2013））を作り出していくウェブサイト＝「吉祥寺今昔（いまむかし）フォトマップ」を構築すること。

授業の支援体制

- ▶ 今回の作業の対象とした吉祥寺ダイヤ街の写真は、すべて吉祥寺今昔写真館委員会から提供を受けた。
- ▶ 写真をめぐる思い出の収集にあたっては、吉祥寺今昔写真館委員会の幡野弘氏に3回にわたるインタビューに応じていただいた。
- ▶ ウェブサイトの開発にあたっては、理工学部の小川隆申研究室と株式会社HiPITの全面的支援を受けた。

今はレンガ館モールになっている場所にあった伊藤歯科医院
左側にはレストラン「サカイヤ」が写っている。



1964年の写真（提供：吉祥寺今昔写真館委員会）



2021年の写真

この写真をめぐる「記憶のコミュニティ」とは……

結婚したてのころ、
伊藤歯科がレンガ
館モールに建て替
わったね。



小さい頃、親と一
緒によくおった
場所だ！



伊藤先生には治
療でお世話にな
ったなあ。



古い写真には記憶や物語の喚起力
があるが、それは個人レベルの
「コミュニティの記憶」にとどま
る。



昔の吉祥寺
がこんな風
だったなん
て……



3.

写真の特定作業について

作業の概要

▷ 1～151の番号がついた写真を15人の履修者で分担

→ファイルの名前にこれら3桁の整理番号を設定することで、
写真を管理した

ブレイクアウトルームや授業外の空き時間を利用して、特定
作業完了！！

では、どのように特定していったのか？

そのノウハウについて詳しく見ていこう!!!

特定のための手掛かり

- ①写真に写り込んでいる情報
- ②吉祥寺の歴史に詳しい幡野弘さんへの聞き取り調査
- ③昔の地図やダイヤ街関連資料
(幡野さんに提供していただいた『50周年記念誌』等)

例① 1959年・1964年・1971年・1973年の吉祥寺駅周辺地図



←1964年の
吉祥寺駅周辺地図

(出典：『武蔵野市商工住宅名鑑 1964年』住宅協会)

例② 電子掲示板

「昔の吉祥寺について語
う！」

([http://machi.to/bbs/read.
cgi/tama/1020877341/](http://machi.to/bbs/read.cgi/tama/1020877341/))

24 :多摩っこ:2002/05/11(土) 19:28 ID:q6vk.KUw

アーケード（ダイア街）を通り抜けたところの医院（だ
ったと思う？）の前で、
戦傷病者がアコードオンを弾いていた

25 :多摩っこ:2002/05/11(土) 19:33 ID:SITIVkfo

あげ

26 :多摩っこ:2002/05/11(土) 21:11 ID:kPsD5svg

>24

いたいた。昭和30年代だったかな。
あそこは歯医者だったと思うな。

27 :26:2002/05/11(土) 21:14 ID:kPsD5svg

追加。
片足のない傷痍軍人でしたね。
すごく印象的で記憶に残る情景ではあった。

28 :多摩っこ:2002/05/11(土) 23:12 ID:4cNhxI5I

>>24

記憶がある！お金を置こうとしたら、母親があの人にはほ
んとの傷痍軍人ではないといった。
白衣をきた、金集めだと。

事例 1

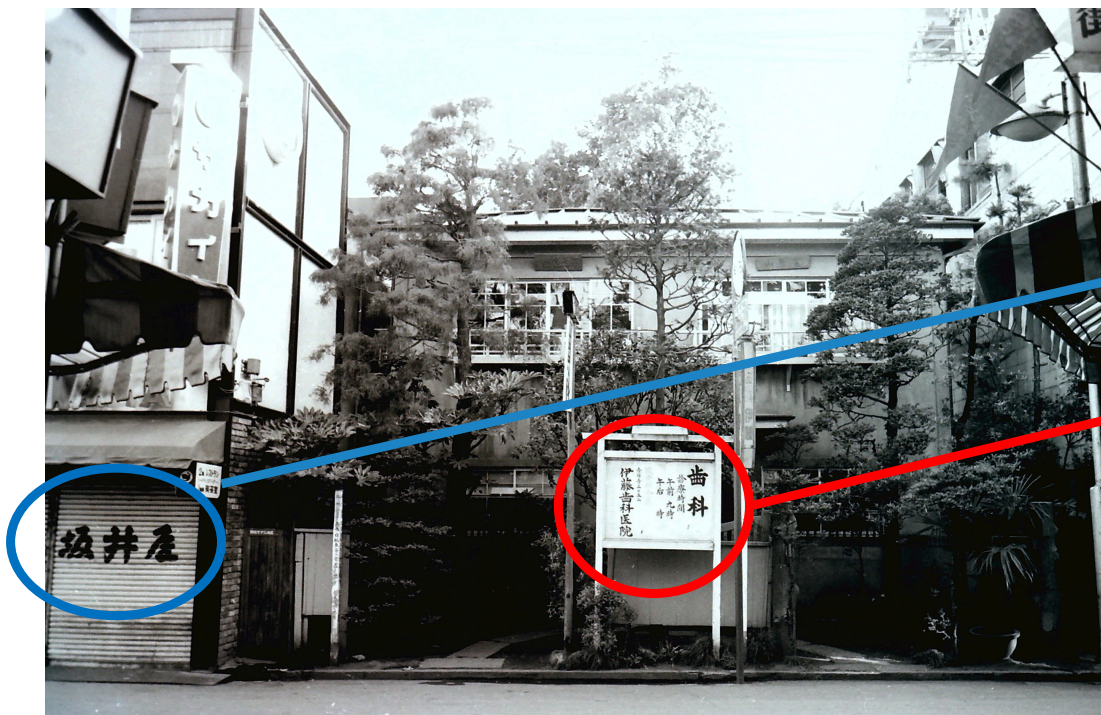
▷ 店の看板や電柱の文字
をピックアップ

(例) 伊藤歯科医院、坂井屋



(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

撮影年である1964年の地図と比較



(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

小野	水野	ソコ	鈴木	旅館		渡辺
2041	アキナ	浅野	水月			齊藤
秋本	オリエンタル	伊藤	鈴木	三松	土屋	春
口グリスモ	坂井	伊藤	靴店	服地	乾物	越後
青木	マール	茶店	山形	大黒	松屋	青
馬田	セトモノ	甲州	メード	大島	中野	店
羊	魚	花	カン	源	白	A

(出典：『武蔵野市商工住宅名鑑 1964年』住宅協会) 19

事例 2



(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

ダイヤ街ビル内スナックセンター についての聞き取り調査の様子



(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

事例 3

- ▶ 昔の地図やダイヤ街
関連資料からの特定

→ 『50周年記念誌』



(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

吉祥寺秋まつりと ダイヤ街神輿

【歴史】

昭和48年9月：武蔵野八幡宮例大祭に、サンロード、平和通り連合で神輿を
出し、吉祥寺北口連合秋祭りの始まりとなる。

昭和49年9月：ダイヤ街がこの年より秋まつりに参加

昭和52年8月：神輿【武蔵】完成祝い

昭和52年9月：ダイヤ街が自前の神輿として万灯神輿を製作

昭和62年2月：三社型のダイヤ街神輿を浅草宮本にて製作

【万灯神輿】



有志によりこの機を見て町会を口説き本
物を作り上げた。予算は10万円。松竹で鳳
の会った大工さんに依頼。
当時のダイヤ街には神輿の保管場所が無
かったため、組み立て式となっていた。
24Vのバッテリーを2本積みかなり重く、ケーブ
ルの接続が悪く、火が出た事もあったとのこと。

木工作業、型取り



銅板より金具の型取り



飾り紐を付けていよいよ完成



長押し彫刻



鳥居などの各種金具の取り付け



武蔵野八幡宮にてお預け



例組み



鳥居、奉を同時に組みこむ



八幡宮に祀披露



屋根の取り付け



完成披露パーティ



【ダイヤ街神輿(三社型)】



【三社型神輿とは】

今次の大戦で壊滅した、三代目宮本光公が浅草神社に寄
進した神輿で、古来より神輿の姿をそのまま受け継ぐ古風
な神輿です。

特に屋根の下から大きく出る鳳手と鳳うみの少ないすっ
がりの屋根の形、その屋根を縁取るため吹き返し金具を
付けず、また開閉式の構造をそのままに極彩色をほどこした塗
りの彫刻類、金輪を二重とし、各部を黒と金の配色で更に
重厚感を出した、他に例を見ない気品と勇姿を兼ね備えた神
輿として完成しました。

宮本町之助商店 宮本重義作



宮本町之助商店 宮本重義作

◆三社型神輿仕様

【塗り】本漆呂色紙出仕上げ

塗り上がり後、砥石で入念に磨き、仕上げた漆の塗り

【彫刻】深彫り極彩色仕上げ

手彫り彫りにて磨き塗り仕上げ

【鳳凰】黄銅鍍物金鍍金仕上げ

古来より神輿の存在を示すため上蓋を舞うといわれる

【旗手】黄銅鍍物金鍍金仕上げ

隅本より巻き上げ型(鍍物製)

【飾り金具】銅板金鍍金屋形彫仕上げ

銅板を裏より叩き彫らみをつけ表より彫刻、裏皮の技術を支える飾り金具

【飾り紐】正組七宝網掛仕上げ

黒色の紐に金糸を七宝型に編み上げた物



青空のダイヤ街を八幡宮の神輿が渡り切った

ダイヤ街のお神輿を 支える仲間たち

【遊友会】

1996年に発足。今年で15周年を迎えたダイヤ街の
お神輿を担ぐ有志の会。会員は吉祥寺秋まつりの
ために年一回集い、威勢よくお神輿を担ぎます。

遊友会会長

初代：松田 排二

二代：堀久津 豊

三代：船野 健太郎(現)



15周年記念として

『50周年記資誌』の
中に同じ写真を発見

ダイヤ街のお神輿を 支える仲間たち

【遊友会】

1996年に発足。今年で15周年を迎えたダイヤ街の
お神輿を担ぐ有志の会。会員は吉祥寺秋まつりの
ために年一回集い、威勢よくお神輿を担ぎます。

遊友会会長

初 代：松田 耕二

二 代：和久津 豊

三 代：幡野 健太郎（現）



吉祥寺秋まつりの写真 遊友会15周年を記念して撮影されたものと特定

1996年 + 15周年 = 2011年 → 撮影時期が2011年秋と特定

4.

コミュニティの記憶

私たちの今までの吉祥寺の印象

(「コミュニティ演習中間振り返り」より抜粋)

- ▷ 「住みたい街」！
- ▷ にぎやかな街
- ▷ 若者中心で大人まで楽しめる人気の街
- ▷ 流行に最先端で現代・都会的
- ▷ お店同士のやりとりが薄そう

1950年～

- ▷ ダイヤ街ができる（現在のダイヤ街South zone）
20軒の店舗兼住宅と10軒の住宅が建つ

（写真提供…吉祥寺今昔写真館委員会）



- ▷ 2年ほどで29軒に⇒現在のダイヤ街South zone
- ▷ 1961年に仲町ダイヤ街商店協同組合設立

店舗兼住宅とは……



(写真提供…吉祥寺今昔写真館委員会)

アーケードで気が付きにくいですが、アーケードの上にも建物があり、かつては店舗の経営者が住む住宅だった。

現在は多くの建物が貸店舗であり、アーケードの上はその店舗の倉庫となっていることが多い。

三階建て



1970年～変化の時期

1974年 東急百貨店開店

東急吉祥寺は東急の第四号店



吉祥寺内でも**四番目**の大型商業施設



(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

東急の影響力



開店と同時に…

- ▶ 武蔵野警察署が
吉祥寺駅北口商店街を「ファミリータウン」に
指定（ダイヤ街を含む）
- ▶ 商店街などを通行する車の制限を始めた



1974年のチェリーナードアーケード完成

- ▷ 念願のアーケードが完成
 - 相次ぐ大型店の進出は吉祥寺が迎えた最も大きな転機
- ▷ 東急の開店とともにアーケードを披露
 - 同時にオープンした東急百貨店とともに記念セール
- ▷ アーケード街の名称を「東急チェリーナード」へと変更



(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

ダイヤ街と東急百貨店

▷ 大型百貨店の進出

「あまり反対もしないでみなさん受け入れて、一緒に盛んになっていった。」

「東急の誕生に合わせてアーケードを造った。」

「駅から東急まで行くお寺の参道みたいなつもりで、一緒に栄えていこうとした。」

「吉祥寺は（大型店が街の）外角にできたので中の商店街が潤った。」

（幡野弘さんへのインタビューから）

ダイヤ街と東急百貨店の交流

「吉祥どんたく」 (1975年)



東急百貨店：フレンチカンカンの仮装
(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)



ダイヤ街：二十八人衆の仮装
(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

神輿と地域コミュニティ①



(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

「各町会が各々勝手なお神輿を担いでいた」

「吉祥寺に昔あったお神輿が、八幡様の境内で腐ってるから、それを何人かで見つけて来て直して、吉祥寺の神輿にしようぜって言って始めたんです」

「町中の人たちがみんな夜中に差し入れに来るんですよね。それで、いろんな人と皆仲良くなりました」

2020年10月30日の幡野弘さんへのインタビューより

神輿と地域コミュニティ②

- ▶ 町会の人だけの同好会だけでなく、従業員などを含めた同好会(北六)などが自然発生。

「ダイヤ街、サンロード、平和通りって順番に担いでいって、皆で仲良く一つの神輿を担ぐような動きが出てきて」

「その会（北六、武蔵など）が色んなことを動かし始めたのも確かですね」

2020年10月30日の幡野弘さんへのインタビューより

神輿と地域コミュニティ③



(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

- ▶ 1977年、ダイヤ街が自前の神輿として万灯神輿作成。

「各町会が『うちも神輿を作ろうよ』って、神輿を作り始めた」

「安くできるやつはないかっていうんで、考えて、これを確か10万円くらいで作ってもらったんです」

2020年10月30日の幡野弘さんへのインタビューより

神輿と地域コミュニティ④



1987年に完成したダイヤ街の神輿。
毎年夏頃になると東急の9階に展示される。
(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

- ▷ 1987年 ダイヤ街、浅草宮本にて神輿作成。
- ▷ 翌年、サンロードも浅草宮本にて神輿作成。

「万灯神輿をやめて、本式の神輿にしようやって言うんで、お金集めてこの神輿を作って」

2020年10月30日の幡野弘さんへのインタビューより

神輿と地域コミュニティ⑤



幡野弘さん作：ミニチュア版万燈神輿
(写真提供：吉祥寺今昔写真館委員会)

▷ 神輿を作り、祭りを行った意義

- ダイヤ街、サンロードなどの町会を越えた交流を作った。
- 商店街で働く、様々な立場の人々が団結するきっかけになった。
- 地域に住む人同士がつながるきっかけになった。

調査後の吉祥寺に対する印象

（「コミュニティ演習中間振り返り」より抜粋）

- ▷ 調査前：都会的、店同士のつながりが薄い。
- ▷ 調査後：つながりがある街。
→東急百貨店との交流の話。
神輿を通した町会のつながり。

ダイヤ街の新しい面を知ること、吉祥寺という場所により親しみを覚えるようになった。

5.

記憶のコミュニティ

記憶のコミュニティ



幡野弘さん

▷ 幡野さんからうかがった記憶

「祭りの神輿は自分たちで作った」

「みな大型百貨店をすんなり受け入れた」

「チェリーナードのアーケードは東急の完成に合わせて作った」

「伊藤歯科医院からはよく団扇太鼓の音が聞こえてきた」



インターネットで共有できないか？

記憶のコミュニティ

今昔フォトマップ	写真について語ろう	ただいま調査中
----------	-----------	---------

吉祥寺今昔フォトマップ

Kichijoji Ima-Mukashi Photomap

ul195071さん

マイページ

• DEC • 73



1973年 ダイヤ街 (現West Zone)

衣料品店「マーブル」付近から吉祥寺駅方面を臨む

[吉祥寺今昔フォトマップ](#) | [Kichijoji Ima-Mukashi Photomap](#)

記憶のコミュニティ

▷ フォトマップの構想案

幡野さんに伺った話をネット上でどのように共有すれば、
私たちが感じた面白さを
多くの人に伝えられるだろう・・・



記憶のコミュニティ

- ▷ 今と昔の違いが面白い。今と昔を対比して見せられるとよい。
- ▷ 写真に写り込んでいる人たちに吹き出しを付けて、そこに当時の状況を出す。伊藤歯科だったら、「ここには傷痍軍人がいたよ」とつけるイメージ。
- ▷ 昔の地図を出す。
- ▷ 地図を出して、その上にピンを刺し、クリックするとエピソードが出てくる。



記憶のコミュニティ

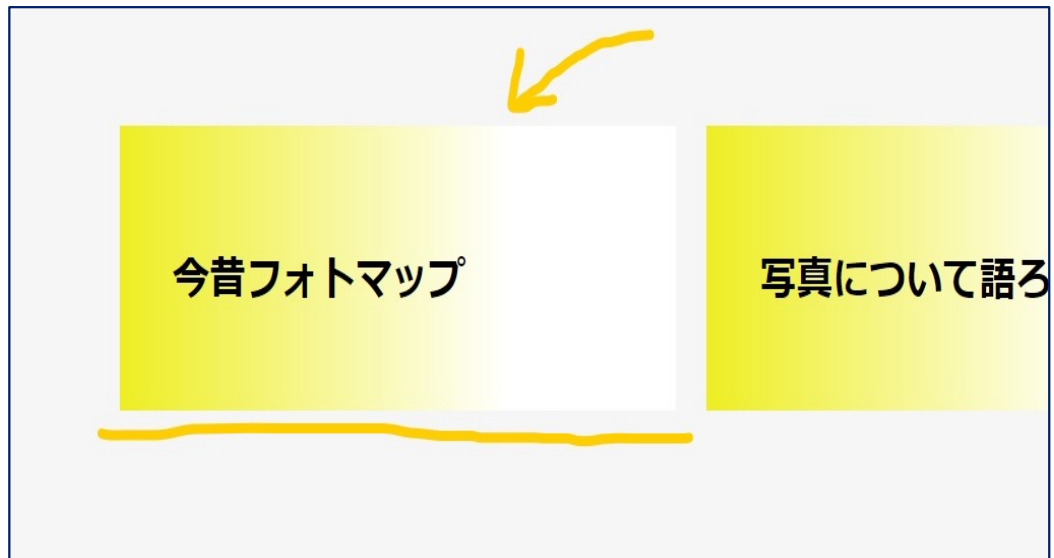
- ▶ 昔の写真と、同じ構図の写真を撮影して、それを Before Afterで見せる。
- ▶ タイムスリップのような感じで、Google Street View の昔版を作る。
- ▶ Twitterの「広島タイムライン」：昔の日記の内容をつぶやく。1968年のダイヤ街がTwitterで情報発信をしたら、と想像して情報を発信していく。
- ▶ 場所の特定が面白かったので、特定できない写真をアップし、昔の地図などの資料もアップして、自分で場所の特定をしてもらう。

記憶のコミュニティ

- ▶ 場所が特定できている写真をクイズ形式で出し、見た人に探し出してもらう。
- ▶ 実際に足を運んでもらったときに、GPSとリンクさせて何か出来ないか。
- ▶ お神輿やお祭りの情報を載せて、広く知ってもらうことはできないか。
- ▶ **お店の名前で検索がかけられるようにする。**
- ▶ 昔の吉祥寺を体験できるオンラインツアー：体験ルートを提案できたら面白い。



記憶のコミュニティ



投稿ページの隣の
タブを選択



吉祥寺のマップへ



記憶のコミュニティ

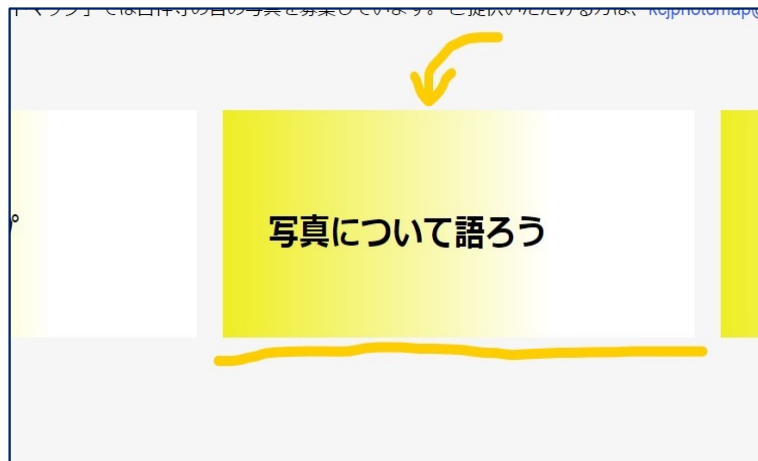
当時の場所をもとに作成されたフォトマップ



赤いピンをクリックしてみよう！

当時の写真とともに説明文が出てくるよ！

記憶のコミュニティ



1977年 大吉まつり

2021.01.01



1975年 吉祥どんたく

2021.01.01



1972年 協和銀行前

「写真について語ろう」タブをクリック
→写真の投稿一覧が表示される



記憶のコミュニティ

投稿された
写真とその
説明

1972年 協和銀行前

2021.01.01 | 未分類 閲覧数: 0

 Tweet  Share



露店商と呼ばれる人たちが不定期で銀行の前で行っていたお店の様子。



コメント

0 コメント

0 トラックバック

この記事へのコメントはありません。

名前 (例: 山田 太郎) (必須)

E-MAIL (必須) - 公開されません -

思い出や
共有事項
がある方
はコメン
トへ

記憶のコミュニティ

写真についての思い出やエピソードを投稿しよう！
他の人との新たな交流が生まれる！
→「記憶のコミュニティ」へ！



記憶のコミュニティ



「写真について語ろう」
の右側
「ただいま調査中」を選択



記憶のコミュニティ

ただいま調査中

このページに掲載されている写真は、撮影場所や時期が特定できていないものです。写真をクリックするとコメント欄が表示されます。何か手がかりがあれば、ぜひご記入をお願いします。



調査中の写真の一覧
が表示！
左の写真を選ぶと…

コメント欄に自分の
知っている情報を書
き込んで特定に参
加！

1987年 9月 ダイヤ街通り

2020.12.04 | 閲覧数: 0

Tweet Share



コメント

3 コメント

0 トラッキングバック

kenjo
2021.01.10

返信 | 引用 | 編集

1987年の吉祥寺秋まつりのときのダイヤ街のお神輿であることはわかっています。後ろの看板に「食料品売場入口」と書かれているので、写っている建物は東急でしょうか。

幡野弘
2021.01.11

返信 | 引用 | 編集

ダイヤの神輿の後ろにサンロードの万灯神輿が写っています。次の年サンロードも普通の神輿を作成しました

参考文献・資料

<書籍等>

50周年記念誌編集委員会, 2011, 『50周年記念誌』ダイヤ街商店協同組合／株式会社仲町ダイヤ街.

渡邊英徳, 2013, 『データを紡いで社会につなぐーデジタルアーカイブのつくり方』講談社現代新書.

<ウェブサイト>

「昔の吉祥寺について語ろう！」

(<http://machi.to/bbs/read.cgi/tama/1020877341/>)

<地図>

「武蔵野市商工住宅名鑑 1964年」住宅協会